



社会福祉法人  
瑞穂市社会福祉協議会

瑞穂市社協だより

# あし 愛

No. 112  
2022.2(R4)

## ＜今月の表紙＞

令和3年12月に、牛牧校区に地区社会福祉協議会が設立されました。  
写真は、地区社会福祉協議会の役員の方々です。  
(関連2～3ページ)

※写真撮影のため、マスクを外しております。

瑞穂市  
牛牧地区社会福祉協議会



# 牛牧地区社会福祉協議 会が設立されました

令和3年12月1日に、牛牧校区に地区社会福祉協議会が、市内で初めて設立されました。



令和2年9月に、地域住民のかたと共に、「牛牧地区社会福祉協議会設立準備委員会」を立ち上げました。全22回の会議を経て、設立総会を迎えました。

初代会長の森 和美さんが、「誰もが住み慣れた地域で安心していきいきと暮らしていくために、制度によるサービスを利用するだけでなく、誰もが役割を持ち、地域での人と人とのつながりを大切にし、お互いに支え合う地域共生社会を築いていきたい。」と、心強いあいさつをされました。



森会長のあいさつ

牛牧地区社協の設立にあたっては、地域のかたから、このような声が寄せられました。

この地域には、近所にスーパー、銀行もあり、高齢者にも住みやすいまちだと思っていた。でも先日、近所の高齢者から「歩けなくなり、タクシーでスーパーに行っている。」と聞いて驚いた。私だけでは解決できないし、このような状況を、地域で話し合う場がほしい。解決に向けて、動ける組織があるといいな。

現在、高齢者の困りごとをお手伝いするボランティアをしているが、独居のかたが多く、ちょっとしたことで困ってみえる。困りごとのお手伝いだけでなく、お話をすることを楽しみにしているかたも。今後、地域での助け合い活動をもっと進めていきたい。

近所に住んでいる夫婦は、共働き、親戚も頼れない状況である。子どもが3人いて、2人目の子どもが熱を出して受診する際に、他の子どもの預かりを頼まれた。市内には病児保育がないし、放課後児童クラブは、緊急時の預かりはしていない。ちょっと親が大変な時に、地域の人たちで預かりができるような仕組みがあるといいな。

ちょっとした困りごとがあった時、市役所まで相談に行くことは、気が引けると感じることも。地域のかたが気軽に立ち寄れて、ちょっとした悩みなどを気軽に相談できる場があるといいな。制度だけでは解決できないことも、そのような場で話を聞き、解決できることも、あるんじゃないかな。

## 地区社会福祉協議会（地区社協）とは…

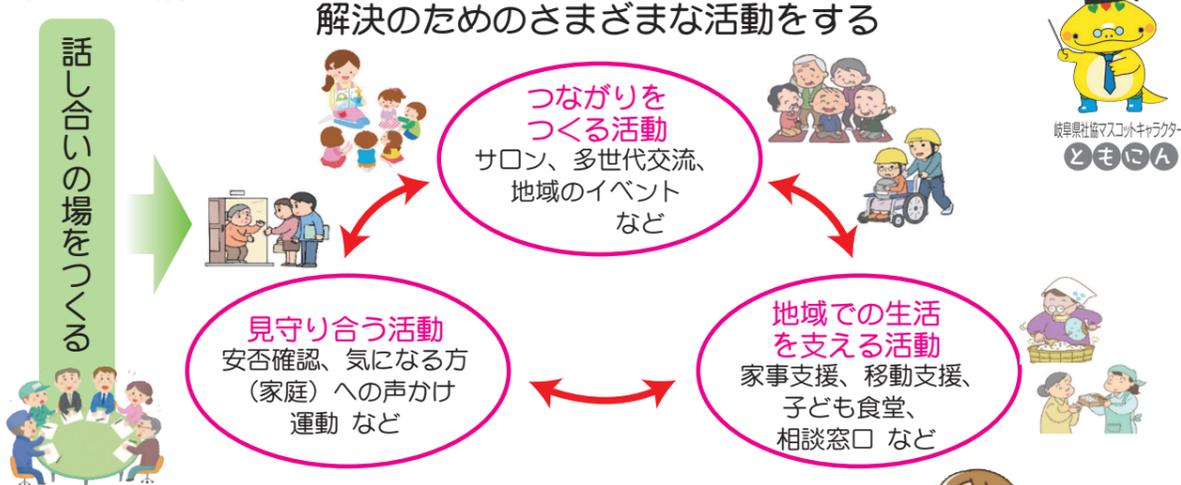
「地域福祉」(※)を推進することを目的に、地域住民等で組織された団体です。

地域住民や関係団体のつながりを生かして、同じ住民として、地域の困りごとの解決に取り組めます。

※「地域福祉」とは…

すべての人々が地域において自立した生活ができるよう、地域住民や行政等が力を合わせ、みんなで住みやすい地域にすることです。社会福祉法でも、その推進が位置付けられています。(社会福祉法第4条関連)

### ◆地区社協の活動



### なぜ、地区社協が必要なのか？

本会は、これまで市全域で共通の福祉活動を行ってきました。

しかし、市内でも、校区によって地域の状況はさまざまです。高齢者が多い地域、子どもが増えている地域…地域の状況が違えば、住民のニーズも異なります。地域における福祉活動を進めていくためには、地域の実情に応じて、柔軟に取り組みを考えていくことが必要です。

また、近年の家族形態やライフスタイルの変化、価値観の多様化により、地域でのつながりが希薄化し、孤立を生み出すことにもなりました。専門職だけでは解決できないこと、制度の狭間に陥ることなど、既存の制度では解決できない問題も浮き上がり、住民同士の支え合い・助け合い、住民主体の活動の必要性が、より強く求められるようになりました。

そのような中で、小学校区を1つの地域と捉え、各校区の実情に合わせて、福祉活動に取り組む「地区社協の設立」を推進していくこととなりました。

牛牧校区は、これからの「地域での福祉活動の重要性」を感じ、平成30年度に自治会連合会（牛牧友愛会）に福祉部会を設立しました。これまでの活動は、地域の福祉課題についての話し合いの他、地域住民を対象とした「地域支え合い推進会議」や講演会、視察研修を開催し、住民同士の支え合い活動についての勉強、啓発活動を行ってきました。

これまでの活動と、このような地域のかたの声が、牛牧校区で地区社協を設立する原動力となり、設立に向けて本会と共に動き出すこととなりました。

地区社協設立準備委員会では、令和3年7月に、地区社協の周知と、今後の活動に活かすため、牛牧校区の住民を対象とした「住民アンケート」を実施しました。アンケートでいただいた意見は、今後、分析を進めて、活動に活かしていきます。

### 令和3年度の取組み

1. 地域の課題調査のための取組み  
牛牧校区における住民のニーズを把握し、牛牧校区に必要な福祉活動を考えます。
2. ふれあい・いきいきサロンの推進
3. 地域での見守りネットワーク活動の推進
4. 地区社協だよりの発行

地区社協について知りたいかた、活動に興味があるかたは、本会までお気軽にお問い合わせください。

TEL 327-8610/FAX 327-5323  
メール chiiki@mizuho-shakyo.org

### 「みなさん、お久しぶりです。」～はなれていても、つながれる～

はじめてオンラインで、オカリナの演奏会を行いました。約2年振りにオカリナボランティアの小川 之江さんと日比 香代子さんの声が、瑞穂市総合センターから社会福祉法人新生会もやいの家瑞穂へ届きました。

今までは、もやいの家瑞穂へ月1回訪問してオカリナ演奏を通じて、高齢者のかたと交流をしていましたが、新型コロナウイルス感染症の影響で、活動ができない状況が続いています。「いつ活動が再開できるかわからない。このまま、ボランティアとして自分が活動できるのか心配。」と話を聞き、小川さんと日比さんと、もやいの家瑞穂とのつながりを戻すことができないか、と考えました。もやいの家瑞穂に相談すると、「地域のかたと、つながりができたかと思っています。」とお返事をいただき、オンラインでの交流が実現しました。

#### 当日の感想

##### 小川さん・日比さん

オンラインで、会話のやり取りが難しいと感じましたが、皆さんの顔を拝見できて、とても嬉しかったです。犬棒かるたにも答えてもらい、会話もできて良かったです！！

##### もやいの家瑞穂

コロナ禍で様々な活動がストップする中、新たな取り組みだと思えます。関わりのあったボランティアのかただったので、ご利用者のかたも喜んでみえました。いつでもどこでも“つながれる”メリットがありますね。



▲オンラインで交流しているようす

## 令和4年度ボランティア活動保険のご案内

活動中のさまざまな事故によるケガや損害賠償責任を補償します。安心して活動するために、加入をお勧めします。

#### ▼加入対象者

ボランティア活動をしている個人または団体で、瑞穂市ボランティアセンターにボランティア登録をしているかた。

#### ▼対象となるボランティア活動

国内における、自発的な意思により他人や社会に貢献する無償のボランティア活動。

※活動中に新型コロナウイルス感染症に罹患した場合も、対象となります。

※活動のための学習会や、自宅から活動先への往復途上も対象となります。

#### ▼補償期間 令和4年4月1日～令和5年3月31日

#### ▼保険料 基本プラン 350円／天災・地震補償プラン 500円／特定感染症重点プラン 550円

#### ▼加入方法 保険料を添えて、社会福祉協議会窓口でお申込みください。

※活動先によっては、ボランティア活動保険への加入を受入れの条件としているところがあります。ご確認をお願いします。

ボランティア登録者数 《R4.1.1現在》	団体	90団体
		1,129名
	個人	96名
	災害ボランティア	31名
	合計	1,256名

ボランティアに関するお問い合わせ・ご相談は、  
**瑞穂市ボランティアセンターへ**  
瑞穂市社会福祉協議会内 ☎327-8610

福祉作業所（多機能型）とは、障害者総合支援法に規定されている主に通所による就労や生活上の支援を行う障がい福祉サービス事業所です。



## 豊住園スポーツ大会開催！ 白団圧勝！！赤団残念…！！



ムカデ競争のようす



仮装レースもしました

赤団のリードで始まった2021年豊住園のスポーツ大会。最初の競技のムカデ競争は、赤団が勝利しましたが、その後赤団が全然勝てません。白団が強い強い！

最後の競技は選抜リレー！！豊住園全体が、絶対勝つという熱気に包まれました。そんな雰囲気の中で行われたリレーは、接戦の末、白団の勝利！総合優勝は、圧倒的強さを見せた白団でした。

利用者のかたがたも職員も、時に真剣な顔を見せながらも、笑顔でいっぱい時間となりました。また楽しい時間が過ごせるように、みんな楽しみにしています。



## かきりんマスクポーチ プレゼント

地域住民の皆さまに、すみれの家を知ってもらいたいという思いから始めたプレゼント企画。好評につき第3弾を実施します！  
今回は、かきりんマスクポーチを先着30名様にプレゼント！！

期間：2月1日から4月28日まで。  
ただし、30名に達したら終了になります。  
場所：福祉作業所 すみれの家(古橋1635-1)  
時間：10時～15時30分



かきりんマスクポーチ(イメージ)



「社協だより見たよ」  
と伝えてね!



瑞穂市マスコット  
キャラクター  
かきりん

豊住園、すみれの家では、様々な商品を作り販売しています。販売商品の詳細につきましては、本会の公式ホームページ (<https://www.mizuho-shakyo.org>) にカタログを掲載しておりますので、ご覧いただくか、各作業所までお問い合わせください。

瑞穂市社協



こちらから  
カタログが  
見られます→



# 地域包括支援センターだより

瑞穂市別府1283番地(総合センター1階) TEL 327-4118

## くつろぎカフェ 再開しています！

「くつろぎカフェ」という介護予防カフェを市内4か所で開催しています。コロナ禍で外出の機会が減少傾向にあり、「フレイル」という年齢に伴い筋力や心身の活力が低下した状態になることがあります。

いつまでも生き活きと元気で暮らせるよう、くつろぎカフェでは健康体操やレクリエーションを、感染拡大防止対策を講じて実施しています。



### くつろぎカフェのご案内



自宅での検温、マスク着用にご協力をお願いします。

場 所	古橋北公民館	駅西会館	本田コミュニティセンター	牛牧南部コミュニティセンター
開催日	毎月第2火曜日	毎月第2木曜日	毎月第3水曜日	毎月第4木曜日
時 間	9時30分～11時	9時30分～11時30分	10時～11時30分	9時30分～11時30分
参加費：100円 対象者：市内在住のかた どなたでも 予約不要です。				

※シニアのための生活情報ガイド第3号の「本田コミュニティセンターでのくつろぎカフェ」に関する記載 (p22) に誤りがありました。

ご迷惑をおかけしましたことを深くお詫び申し上げます。

### 令和3年度 市民のための認知症勉強会 認知症サポーター養成講座開催のお知らせ

○会 場：瑞穂市総合センター1階 地域福祉ルーム

○開催日：3月11日(金)

○時 間：13時30分～15時(受付：13時15分～)

※事前予約制となっております。地域包括支援センター(☎327-4118)に3月8日(火)までにお問い合わせください。



認知症について正しく理解し、認知症の人やその家族を温かく見守り、支援する応援者になりませんか？ぜひご参加ください。

※岐阜県に緊急事態宣言が発令されている場合、および警報・注意報が発令されるような悪天候(台風や大雪等)の際は、当日に連絡・予告なく開催を見合わせます。開催の有無は、上記までお問い合わせください。

# 令和3年度 赤い羽根共同募金結果報告



令和3年10月1日から12月31日まで実施しました共同募金運動に多くの善意をお寄せいただき、ありがとうございました。

皆様からお寄せいただきました募金は、岐阜県共同募金会に集約された後、社会福祉施設・団体等が実施する福祉活動や社会福祉協議会が実施する地域福祉活動に対し役立てられます。

自治会長さんをはじめ、自治会役員さん、自治会員さん、民生・児童委員さん、街頭募金活動にボランティアとして活動された皆さん、募金をしていただきました市民の皆さん、市内企業の皆さん、その他関係者の皆さんのご理解ご協力に対しまして、この場をお借りして厚くお礼申し上げます。

## 募金総額 7,769,069円

### 募金内訳 (順不同・敬称略)

★自治会	6,917,687円	★街頭募金	
★会社・事務所・医院等	509,400円	・PLANT-6 瑞穂店	4,634円
★瑞穂市民生委員・児童委員協議会	73,548円	・トミダヤ 巣南店	6,177円
★職域募金 (施設・学校・保育所等)	113,176円	・パロー 穂積店	9,588円
★個人募金	31,427円	・パロー 穂積西店	13,279円
		・駅南金曜市	4,349円
		★その他の募金	85,804円
		(お店・企業・事業所等)	

### ご協力いただいた事業所・団体名 (50音順・敬称略)

(有) 青 山	グリー ン 相 談 支 援 事 業 所	ひ ぐ ち ク リ ニ ッ ク
(株) 朝 日 輸 送	(株) 建 友	陽 だ ま り ケ ア サ ー ビ ス
旭 化 成 建 材 (株) 穂 積 工 場	小 塚 メ タ ル (株)	(株) 平 光 製 作 所
学 校 法 人 朝 日 大 学	金 神 鋼 業 (株)	広 瀬 歯 科 医 院
(株) ア ネ シ ス	(株) コ ン フ ィ ア	富 士 加 工 (株)
伊 藤 学 園	(医) 社 団 成 信 会 福 田 内 科 医 院	(株) 不 二 産 業
梅 田 運 輸 (株)	(株) 十 六 銀 行 穂 積 支 店	(株) 富 士 葬 祭
A N Y S I S (株)	(有) 新 和 自 動 車	(株) 松 野 組
(株) 大 垣 共 立 銀 行 穂 積 支 店	(株) 西 濃 製 作 所	松 野 コ ン ク リ ー ト 工 業 (株)
大 垣 西 濃 信 用 金 庫 穂 積 支 店	(医) 清 光 会	(有) 馬 淵 興 業
(有) オ ー ル ク リ ー ン	関 谷 皮 フ 科	丸 謹 建 設 (株)
(株) 型 シ ス テ ム	相 互 運 輸 (株)	(株) 丸 島 工 務 店
(有) 加 藤 サ ー ビ ス	大 征 運 輸 (株)	(株) 丸 鈴 運 輸 岐 阜 営 業 所
加 藤 歯 科 医 院	大 日 本 警 備 保 障 (株)	(株) 丸 高 建 設
岐 セ ン (株) 穂 積 工 場	中 央 清 掃 (株) 穂 積 営 業 所	(有) マ ル フ ビ ソ ー
岐 阜 エ ア ・ ウ ォ ー タ ー (株)	(有) つ ち や	三 輪 ク リ ニ ッ ク
岐 阜 工 業 (株)	東 栄 工 業 (株)	(株) 森 ブ ロ ッ ク
ぎ ぶ 農 業 協 同 組 合 穂 積 支 店	(株) 東 海 プ ラ ン ニ ン グ	(株) 養 本 社
企 業 組 合 巣 南 グ ル ー プ ホ ー ム	(株) 中 日 本 ラ ン ド ス ケ ー プ	ロ イ ヤ ル 電 気 産 業 (株)
(有) 協 栄 ポ ン プ 店	農 事 組 合 法 人 巣 南 営 農 組 合	若 園 医 院
国 枝 医 院	N O D A 企 画	
(株) 国 定 製 作 所	(株) ハ イ ビ ッ ク ス	

(令和3年12月31日現在)



# ふくし “ホット” ニュース



社協の  
福祉共育

## 中小学校6年生 誰もが安心して暮らせるまちづくり ～地域のひとたちのために私たちにできること～

昨年に引き続きコロナ禍での福祉学習となり、感染対策のために制約の多い学習となりました。そのような状況下でしたが、中小学校6年生の皆さんは、学んだことを活かしながら考え、アイデアを出し合って、地域に笑顔を届けました。



### ふくしについて学ぶ

ふくしとは何か、地域福祉とは何かを学び、地域で支え合うことの大切さについて考えました。

### 高齢者疑似体験・車いす体験

高齢者の心と体について学び、聞こえ方や指先の動きなどを疑似体験しました。車いす体験では、操作方法や声かけの大切さを学びました。



車いす体験のようす

### 認知症キッズサポーター養成講座

認知症について学び、認知症のひとにどう接したら良いのかを学びました。皆さんからは、「やさしく接してあげたい。」「道に迷っている人がいたら、声をかけるようにしたい。」「身近な人がなったときは、環境を整え、少しでも良くなるように支えていきたい。」などの感想が集まりました。

### 地域のひとたちと笑顔の交流 (高齢者訪問活動)

コロナ禍で集まることができないので、自分たちが地域に出向いてメッセージを届けることにしました。

メッセージカードのデザインや内容は、みんなでアイデアを出し合い作製、プレゼントの万華鏡もみんなで組み立てました。どちらも心を込めて作ったオリジナル作品です。

訪問当日は快晴。グループごとに、各自治会の自治会長さんや民生委員さんにご案内いただき、



地域のかたがたにメッセージカードを渡しました。地域のひとたちとお話しや、いろいろ教えていただくこともできて、貴重な体験となりました。



訪問時のようす

学習を終えて、「地域のひとたちともっとお話ししたい」「地域の行事や活動に積極的に参加したい」「お話だけでなく、一緒に遊んだり、環境を良くする活動をしたい」などの感想をいただきました。その思いが、地域のかたがたの笑顔につながります。今後も引き続き、地域で活躍してくださいね。

最後に、今回ご協力いただいた地域の皆さまに心より感謝申し上げます。

# つなぐ！子ども食堂！



## みずほ子ども食堂支援ネットワーク協議会

令和3年12月23日、岐阜県及び瑞穂市の後援をいただき、第1回みずほ子ども食堂支援ネットワーク協議会を開催しました。「子ども食堂」や「居場所づくり」活動を行う団体・法人が、お互いの実践する内容を共有して、ネットワークを通じた地域づくりを目的にした活動です。

当日は、岐阜県子ども・女性局子ども家庭課の担当者より、県内の子どもの居場所の現状、コロナ禍で深刻さを増した、子どもや子育て世代の貧困の実情に関する説明をしていただきました。また、本会を含め、すでに県内で地域の居場所活動を実践されている、社会福祉法人和光会、北方町社会福祉協議会、一般社団法人SHINYの担当者を報告者としてお招きし、「地元自治会」「有志の住民組織」「元不登校・ひきこもり当事者」「多分野のネットワーク組織」など、様々な実践事例を参加者の皆さまと共有することができました。

今後、当ネットワーク協議会においては、ボランティアや運営のサポートを希望する方に対する居場所活動の紹介、寄附でいただいた食料品などの共有、すでに活動している法人・団体による、新たな「場」の構築・準備に向けたアドバイザー機能などの仕組みづくりを行います。分野を問わない個人・団体の横のつながりを深めて、地域ガワストップになることを目指していきます。

個人・団体の皆さまをはじめ、運営における課題の共有やきっかけをつかむ機会として、今後も継続的に開催していきます。

詳細は下記までお問い合わせください。



子ども食堂のようす



協議会当日のようす  
オンラインでの配信も行いました



登壇者による座談会のようす

お問い合わせ



みずほ子ども食堂支援ネットワーク協議会

ココから

瑞穂市社会福祉協議会福祉総合相談センター

TEL: 058-327-8610 メール: soudan@mizuho-shakyo.org



## 地域子育て講演会



令和3年10月30日、巣南公民館にて、地域子育て講演会を開催しました。

第1部では、日本福祉大学 教育・心理学部 渡辺顕一郎教授に、現在の子育て家庭を取り巻く環境をはじめ、地域（周囲）の大人が子育てを支える必要性について、講演いただきました。

第2部では、美江寺自治会による学習支援、北方町のワクドキ（ボランティア団体）による、乳幼児を対象とした子育て支援について、それぞれ実践者より紹介していただきました。

核家族化の進行、共働き世帯の増加、長引くコロナ禍など、地域のつながりが減少し、子育ては孤立する傾向にあります。今一度、地域で暮らしている皆さんが、子ども達をはじめ、子育て世代へ温かい眼差しを向けていただければと思います。



渡辺教授の講演のようす

# インフォメーション

～ Information ～

申込み・お問い合わせ先  
瑞穂市社会福祉協議会  
TEL 327-8610 / FAX 327-5323  
メール chiiki@mizuho-shakyo.org

メールはこちら↓



## 車椅子等を貸し出します！



市内在住のかたで、一時的に車椅子・歩行器・四点杖が必要なかたに貸し出しをします。

Q どういう人が借りられますか？

A たとえば、  
・入院または入所中のかたで、一時帰宅をする場合に車椅子を必要とされるかた。  
・要介護認定がありうるまでの間、または車椅子購入までの間必要なかた。  
・ケガなどにより、一時的に福祉機器を必要とするかた。

Q どのくらい借りられますか？

A 3か月を限度とします。

Q 利用料金はいくらですか？

車椅子 月額500円  
歩行器 月額300円  
四点杖 月額100円

※1ヶ月未満の利用であれば、無料です。

## 福祉車両をご活用ください！

車椅子のまま乗ることができるスロープ付きの車を貸し出します。通院や外出に、ぜひご利用ください。



### 誰でも借りられるの？

市内在住で、一般の車両では外出が困難な障がいのあるかたや高齢のかたなどが利用できます。

### すぐに借りられるの？

あらかじめ利用登録をしていただきます。登録完了後、利用希望日の前日までに、窓口で予約をしてください。

### 利用料はいくら？

走行距離が50km未満であれば、利用料（燃料費）は無料です。

本事業は、皆さまからいただいております社会福祉協議会会費により実施しています。

### 旅行にも利用できるの？

利用範囲は、市内および利用時間内に往復できる範囲内です。

### 借りられる時間はいつ？

利用時間は平日9時から17時までです。土・日・祝日、年末年始は、貸し出しをしておりません。



車両は、普通自動車トヨタシエンタです。

## 善意のご寄附ありがとうございました

(順不同・敬称略)

みずほ盆栽・山草会 3,000円  
蓮見 英介 白米130kg、もち米30kg  
侑つちや 牛乳140本  
松尾 洋一 白米30kg  
㈱美濃環境保全社 非常食ご飯96食  
NPO法人キッズスクエア瑞穂 冷凍チャーハン12kg  
匿名(12月3日) かぶ2kg、春菊20束  
匿名(12月6日) 上白糖、生菓子、焼菓子  
乾燥椎茸、味付け海苔  
㈱アンカー インスタントコーヒー5瓶

共友工務店㈱ 廣瀬 忠仁 玄米900kg



←共友工務店㈱による寄附のようす

(令和3年11月1日～12月15日)

## 令和3年度社会福祉協議会費にご協力ありがとうございました

一般会費 330世帯331口  
331,000円  
(令和3年10月29日～12月2日)

## ご近所たすけあいボランティア講座 (令和3年度生活支援ボランティア養成講座)

高齢のかたや、障害を抱えているかたの中には、ちょっとしたことで困っているかたがいます。ボランティア活動を通して、ご近所のかたの力になりませんか？

<日 時> 3月5日(土) 9時30分～12時30分

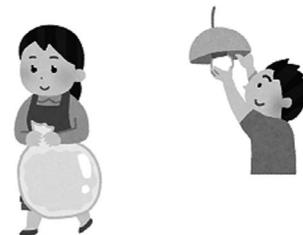
<内 容> ・生活支援ボランティアが求められる背景について  
・ボランティアを行う際の高齢者、障がい者への接遇  
・生活支援ボランティアの実例紹介、意見交換

<場 所> 瑞穂市総合センター 5階第2、3会議室

<参加対象> 市内在住のかた 15名程度

<申込締切> 2月25日(金)まで (必要事項) 住所、氏名、電話番号

※講座参加後は、ボランティア団体を紹介、活動の支援も行いますので、お気軽にご参加ください。



## 災害ボランティアコーディネーター養成講座

昨今多発する風水害。いつ起きてもおかしくないと言われている巨大地震。瑞穂市に暮らす私たちにとっても他人事ではありません。被災者の日常の暮らしを取り戻すために必要な災害ボランティアセンターについて学び、備えましょう。

	日 時	内 容
第1回	3月20日(日) 10時～ 16時30分	講義①「昨今の相次ぐ風水害と警戒される巨大地震 ～瑞穂市における災害ハザードを知る」 講義②「災害ボランティアセンターの役割と機能」 講義③「災害ボランティアセンターの運営・レイアウト・安全確保 (感染症対策)・多様な支援主体との連携」 演習①「災害ボランティアセンター設置模擬訓練」
第2回	3月26日(土) 13時～ 16時30分	講義④「『被災する』とは？～過去の災害現場の被災者の生の声」 演習②「多様な被災者ニーズに対する多彩なボランティア活動を考える」

<講 師> 認定NPO法人レスキューストックヤード  
代表理事 栗田 暢之氏、常務理事 浦野 愛氏

<場 所> 巢南公民館 多目的ホール

<参加対象> 災害ボランティアセンターの活動に関心のある市内在住のかた 30名

<申込締切> 3月4日(金)まで (必要事項) 住所、氏名、電話番号

※本講座は、皆さまからいただいております社会福祉協議会会費により実施します。



## ホリパパサロン



「ホリデーパパサロン」の略称です。お休みの日に、お子さんと一緒に遊ぶ時間をつくってみませんか？

参加費  
不要

▼内 容 英語ふれあい遊び

▼講 師 English Tree 英語教室  
大場 諭香 氏

▼日 時 3月12日(土)  
10時30分～11時30分  
(受付は10時～)

▼会 場 牛牧北部防災コミュニティセンター  
集会室(十九条413-1)

▼対 象 市内在住の3歳以下のお子さんとお父さん(ご兄弟、お母さん、祖父母のかたなどの参加も可)

▼定 員 10組の親子(先着順)  
▼申込み 2月1日(火)から受付  
▼当日の連絡先 070-4104-4355

本講座は、赤い羽根共同募金の配分金により実施します。

令和3年度

# 瑞穂市社会福祉大会

令和4年 2月 27日(日) 12時30分～16時

【表彰】 12時30分～  
表彰状・感謝状の贈呈

オンライン (Zoom)  
でのリアルタイム配信  
も行います!

【記念講演】 14時～

～ 想いをつなぐ ～

子ども・若者と共に創るまちづくりへ

講師

NPO法人「ゆめ・まち・ねっと」

代表 渡部 達也 氏・渡部 美樹 氏

- ・第1部 講演
- ・第2部 講師との交流会

※要約筆記付き

## 講師プロフィール

静岡県庁で児童相談所や富士山こどもの国などに勤務後、38歳で中途退職。重度心身障碍児施設等に勤務した愛妻と2004年、NPO法人ゆめ・まち・ねっと設立。子どもたちに自由な外遊び環境を提供する「冒険遊び場たごっこパーク」や放課後の居場所を提供する「子どものたまり場おもしろ荘」などを開く。生きづらさを抱えた子供・若者が集う居場所づくりは日本テレビやNHKも特集。2011年、総務大臣賞、2017年、静岡県知事表彰を受賞。

つながろう  
“みずほの和”



《ところ》 瑞穂市総合センター サンシャインホール  
(瑞穂市別府1283)

《定員》 会場聴講 200名 オンライン100名

《申込方法》 申込みフォーム、電話、FAX、メール

※氏名、連絡先、参加方法をお知らせください。

オンラインで参加されるかたには、後日詳細をお伝えします。

《お問い合わせ・申込み先》

社会福祉法人瑞穂市社会福祉協議会

TEL 327-8610 FAX 327-5323

メール chiiki@mizuho-shakyo.org

申込みフォーム

<https://forms.gle/M4dhta74VX1eanfz6>



申込みフォーム

同時開催!! 展示・販売コーナー  
12時～16時 1階アトリウムにて

社会福祉協議会の事業内容について福祉関係者をはじめとした多くのかたに理解していただき、福祉活動への関心・理解を深めて頂く機会とします。

○パネル展示・動画映写

～瑞穂市社会福祉協議会の紹介～

○お菓子販売

福祉作業所豊住園

福祉作業所すみれの家



※事前申込みが必要です。

※新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、開催方法を変更する場合があります。

本大会は、赤い羽根共同募金の配分金により実施します。

本紙に掲載の講座に参加されるかたは、当日自宅で検温し、マスクを着用の上ご参加ください。体調がすぐれない場合は、参加をお控えください。

本紙記載の講座の申込みで得た個人情報、講座の運営管理の目的以外には使用しません。

新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、講座が中止、又は延期になる場合があります。今後の予定については、本会のホームページ (<https://www.mizuho-shakyo.org>) をご覧いただくか、お問い合わせください。

瑞穂市社協

